

2018年2月18日

第226号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に 住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

窓のリフォームお勧めです

今年の冬は寒い日が続きますね。そのためでしょうか、二重ガラスや二重サッシなどで窓の性能を上げて、結露防止や断熱性を上げたいというお問い合わせをたくさんいただいております。今回は窓の性能についてお話しましょう。

寒い季節を快適に生活をするには窓の気密性と断熱性は重要です。

夏は七十%の日射熱が窓から入り熱がこもります。冬は約五十%の熱が窓から逃げると言われています。

冬はこの逃げた熱で結露が発生します。結露は湿気や湿気を含んだホコリがダニやカビの発生元になると言われています。

この対策にはサッシやガラスの性能を上げるのが効果的です。具体的には二重サッシや二重ガラスです。

新築住宅は九十八%の住宅に二重ガラスが現在使われていますが、既存住宅では七十五%が一枚ガラスであり、既存住宅の窓の断熱性能はまだまだ低いのが現状です。

それでは既存住宅の窓の性能を上げるにはどのような方法がいいのでしょうか？



●簡単にできるのは今のサッシの枠はそのまま、ガラスのみ二重ガラスに変える方法です。昔のサッシは現

在のサッシに比べて厚みが薄いので、アタッチメント付の二重ガラスと交換するのです。

この方法は工事費は比較的安く済みますが、二重ガラスの間の空気層の厚みがあり取り取れないので、性能は期待したほど上がりません。

また、アルミの枠がそのままなので、枠の結露は出ます。それはアルミが熱を通しやすいからです。

●内窓。現在一番人気があり、評判のいい工法です。

現在のアルミサッシの室内側に樹脂製の一枚ガラスサッシを取付する方法です。木造でも二×四住宅でも比較的簡単に取付可能です。

現在のサッシと新しい樹脂サッシの間の空気層が断熱性を上げてくれます。居室でしたらほぼ結露は起きません。それは樹脂がアルミより熱が伝わりにくいからです。

断熱性の他に防音性や遮音性も大幅に上がります。大量生産により、価格は昔に比べて、かなりお安くなりました。

ただ一つの欠点は開けるにも閉めるにも二回しなければならぬ事です。

●現在のサッシを取り外して、性能の良い二重ガラスサッシに交換する工法。

仕上がってみるとまるで新築気分、まことに結構なのですが、解体から現状復帰の工事代の方がバカにならないので、サッシのみの交換の場合はお勧めできません。ある程度の規模のリフォーム時に行なう事をお勧めしています。



オヤジ日記

たまの雪もいいものです

昨年の夏が猛暑でしたので、今年のは雪が降るかもしれないと思っていたら本当に降りましたね。

朝起きてポストに新聞を取りにくくと、まあまあ銀世界でしたので写真を撮っちゃいました。



昼頃には道路の雪はほとんど無くなったので九十九里町の現場に行きましたが、珍しく東金よりつもってました。

異常な豪雪で不慣れた生活をなさっている方々には本当に申し訳ないですが、こっぴど雪の日もたまにはいいものですね

当店のお客様をご紹介いたします

大網白里市J様
内部リフォーム他
工事費▼百二十万円

東金市U様
増改築工事
工事費▼六百万円

東金市M様
塗替え他
工事費▼六十万円



ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です



メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp



ホームページも見てください

http://shimadajuuken.web.fc2.com/

おかげさまで地元で33年
わくわくりフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~22:00